

平成23年版

交通白書

福島県

福島県警察本部

は　じ　め　に

県はこれまで県民の安全・安心を確保し、豊かな暮らしを実現するため、交通事故防止は重要な課題であるとの認識に立ち、第8次福島県交通安全計画を基本として、県内の陸上交通の安全に関し総合的かつ効果的な交通安全対策を推進してまいりました。

その結果、県民や関係者の多大な御協力により、平成18年からの8次福島県交通安全計画の数値目標である「平成22年までに年間の24時間死者数を110人以下・年間の死傷者数を15,000人以下」については、平成21年に1年前倒しで達成することができました。

また、平成22年においては、交通事故発生件数が約49分に1件の割合で年間10,665件、負傷者が約39分に1人の割合で13,253人に上ったものの、交通事故発生件数、傷者数とも9年連続減少しました。

しかし、死者数については112人と9年ぶりに増加したとともに、本県の人口10万人当たりの死者数は5.49人と全国平均の3.81人を大きく上回っております。

さらに、高齢者の死者数は60人と全死者の53.6%を占めたほか、自動車乗車中死者のシートベルト非着用者25人中15人がシートベルトを着用していれば救命効果があったと考えられるなど、依然として憂慮すべき交通情勢にあります。

これらは、運転免許人口の増加や人口の高齢化とともに個々人の法令を遵守する意識の低下が主な原因と考えられます。

県民が安心して生活できる安全で快適な社会を実現するためには、「人優先」の交通安全思想を基本とし、交通事故の実態に対応した適切かつ効果的な施策を県民の協力の下に実施して、すべての道路利用者の交通安全意識の高揚を図る必要があります。

本年9月に策定した第9次福島県交通安全計画では、交通社会は地域社会と密接な関係を有していることから、地域における県民等の自主的な活動の輪を広げるとともに、それらが有機的に連携・協力するネットワーク構築の重要性に鑑み、「県民参加の推進」「関係機関・団体相互の連携・協力推進」「リスクコミュニケーションの推進」を基本理念とする各種対策を推進することとしております。

平成22年中の交通安全活動及び交通事故の実態についてまとめたこの白書を大いに活用していただき、今後の交通安全対策の更なる推進に役立てていただきたいと存じます。

平成23年12月

福島県知事 佐藤 雄平

目

次

序説

1 交通事故の動向と交通安全対策の推進	1
2 交通安全対策の今後の方向	3

■第1編 県内の交通情勢

第1 人口	5
1 県内の人口の年次別推移	5
2 県内市町村別人口と世帯数	6
第2 道路	7
1 福島県の道路現況概要	9
2 国道の現況	9
第3 自動車保有台数	10
1 年次別自動車台数の推移	11
2 市町村別車両台数	12
第4 自動車交通量	14
1 一般道路自動車交通量	14
2 高速道路自動車交通量	15

■第2編 交通安全対策の組織と活動

第1 交通安全対策の組織	16
1 県の組織	16
2 市町村における組織	18
3 民間における組織	19
第2 交通安全活動	22
1 交通安全総合対策の決定	22
2 交通安全運動の推進	24
3 交通安全教育の推進	28
4 自動車の使用者等に対する安全対策の推進	30
5 高齢者に対する交通事故防止活動の展開	31
6 チャイルドシートの普及促進対策	32
7 自転車事故防止対策	33
第3 交通安全県民大会	34

■第3編 交通事故

第1 全国の交通事故	36
1 概況	36
2 都道府県別交通事故発生状況	37
3 都道府県別人口・車両台数・運転免許保有者当たりの交通事故発生状況	38
4 全国の交通事故・自動車台数等の年次推移	39
第2 東北の交通事故	40
1 概況	40
2 県別交通事故発生状況	40
3 県別・年別推移	41
第3 県内の交通事故とその特徴	42
1 概況	42
2 交通事故の発生状況	42
3 特定事故の発生状況	48
4 交通事故の推移等	57
(1) 交通指標の推移	57
(2) 年別・事故・自動車台数・運転者数等調	58
(3) 警察署別事故発生の推移	60
(4) 事故発生・年別・月別推移	62
(5) 警察署別事故発生状況	62
(6) 市町村別事故発生状況	63
(7) 道路別事故発生状況	65
(8) 道路別事故発生状況(主要地方道)	66
(9) 道路別事故発生状況(一般県道)	67
(10) 道路形状別・道路線形別・事故類型別発生状況	71
(11) 昼夜別事故発生状況	74
(12) 時間別事故発生状況	75
(13) 車種別・事故車種免許取得後の経過年数別・年齢別発生状況(第1当事者)	76
(14) 警察署別・事故類型別発生状況	77
(15) 当事者別・違反別事故発生状況	80
(16) 当事者種別・年齢別発生状況	82
(17) 年齢別・違反別事故発生状況	83
(18) 当事者種別・形状別発生状況	85
(19) 当事者種別・用途別発生状況	86
(20) 地方振興局別交通事故発生状況	87

(21) 地方振興局別・状態別交通事故被害状況	89
第4 県内の特定事故の発生状況	101
1 死亡事故	101
2 歩行者の事故	109
3 自転車の事故	115
4 子どもの事故	120
5 高校生の事故	126
6 自動車のシートベルト着用状況	130
7 青年運転者の事故	133
8 高齢者の事故(65歳以上)	137
9 初心運転者の事故	143
10 飲酒運転の事故	146
11 無免許運転の事故	149
12 二輪車の事故	153
13 タクシーの事故	161
14 バスの事故	163
15 ダンプカーの事故	166
16 安全運転管理者選任事業所の事故	168
17 県外居住者の事故	171
18 道路環境等	175
19 その他	177

■第4編 高速道路

1 路線別交通事故発生状況	180
2 月別交通事故発生状況	180
3 交通事故原因別発生状況	181
4 時間別交通事故発生状況	181

■第5編 交通指導取締り

1 交通指導取締り状況	182
2 交通法令違反取締り年別推移状況	182
3 違反形態別取締り状況	183
4 反則金納付状況	183
5 暴走族取締り状況	183

■第6編 交通安全施設と交通規制

第1 交通安全施設	184
1 各種交通安全施設の整備状況	184
(1) 道路別信号機設置状況	184
(2) 道路標識等整備状況	184
(3) 交通管制システムの整備状況	185
第2 交通規制	186
1 道路別交通規制状況	186

■第7編 運転免許と行政処分

第1 運転免許	187
1 運転免許保有者数	187
(1) 運転免許保有者数の推移	187
(2) 運転免許種別保有者数	187
(3) 警察署別・年代別運転免許保有者数	188
2 運転免許試験	190
(1) 運転免許試験の推移	190
(2) 運転免許種別受験者数	190
3 運転免許証の交付状況	190
4 運転免許更新手続きの日曜窓口開設状況	191
(1) 福島運転免許センター	191
(2) 郡山運転免許センター	191
5 指定自動車教習所	191
(1) 指定自動車教習所等の状況	191
(2) 指定自動車教習所等一覧	192
第2 行政処分	193
1 行政処分決定状況	193
2 意見の聴取（聴聞）の実施状況	193
3 仮停止の状況	193
4 年別行政処分決定状況	193
5 おもな違反別処分決定状況	194
6 量定別処分決定状況	194
7 年別意見の聴取（聴聞）実施状況	194
第3 運転者講習	195
1 停止処分者講習の実施状況	195

2	更新時講習等の実施状況	195
3	初心運転者講習の実施状況	195
4	取消処分者講習の実施状況	195
5	違反者講習の実施状況	195
6	高齢者講習の実施状況	195
	別表 年別停止処分者講習実施状況	196
	別表 年別更新時講習実施状況	196
	別表 警察署別更新時講習及び特定任意講習実施状況	197

■第8編 被害者救済

第1	救急業務	198
1	救急業務実施体制	198
2	高速道路における救急業務実施体制	198
第2	交通事故相談	199
1	交通事故相談の実施	199
2	交通事故相談件数	199
3	市町村との連携	201
第3	被害者支援対策	202
1	関係機関・団体との連携	202
2	被害者等の視点に立った被害者支援	202
3	被害者支援の気運情勢	202

序

説

1 交通事故の動向と交通安全対策の推進

(1) 国の施策の経過

我が国の交通事故は、モータリゼーションの発展に伴って、昭和 45 年中には、約 100 万人の死傷者を記録するという史上最悪の状況となり、交通の安全確保が大きな問題となった。

このため、国を挙げて対策に取り組むため、昭和 45 年に交通安全対策基本法を制定し、同法に基づき目標・施策を明確にした交通安全基本計画をスタートさせた。

◎ 昭和 45 年 第 1 次交通安全基本計画(昭和 46 年～50 年)

- ・目 標 歩行者の安全確保
- ・結 果 歩行者の死亡事故を大幅に減少させることに成功した。

◎ 昭和 51 年 第 2 次交通安全基本計画(昭和 51 年～55 年)

- ・目 標 昭和 55 年までに交通事故死者数を昭和 45 年の 16,765 人の半数以下に抑制する。
- ・結 果 昭和 54 年～55 年には死者数を 8,000 人まで減少させるなど目標をほぼ達成する成果を上げた。

◎ 昭和 56 年 第 3 次交通安全基本計画(昭和 56 年～60 年)

- ・目 標 交通事故死者数を 8,000 人以下に抑制する。
- ・結 果 予想を上回る運転免許人口や車両台数の増加等の交通環境の急激な変化により、昭和 60 年の死者数は 9,261 人を記録し、計画の目標を達成することができなかった。

◎ 昭和 61 年 第 4 次交通安全基本計画(昭和 61 年～平成 2 年)

- ・目 標 第 3 次交通安全基本計画と同様に平成 2 年までに死者数を 8,000 人以下に抑制する。
- ・経 過 ① 昭和 61 年の道路交通法改正により原動機付自転車乗車ヘルメットの着用義務づけ、及びシートベルト非着用者に対する点数制度適用を導入した。
② 死者数は増加を続け、昭和 63 年には 1 万人を突破し、平成元年には死者数がさらに増加して 11,000 人台を超えたため、政府が非常事態を宣言し、交通白書の中で「第 2 次交通戦争」と表現する事態となった。
- ・結 果 平成 2 年の緊急対策の推進など懸命な抑止活動を重ねたが、交通事故の増加が続き、死者 11,227 人となり目標を達成することができなかった。

◎ 平成 3 年 第 5 次交通安全基本計画(平成 3 年～7 年)

- ・目 標 死者数を 10,000 人以下に抑制する。
- ・経 過 平成 5 年秋の全国交通安全運動初日に内閣総理大臣談話「交通安全について、国民の皆さんへ」を発表し、交通安全に対する国民意識の向上を促進するとともに、新たな総合的な安全対策の積極的な推進を示した。
- ・結 果 計画年次中、交通事故死者数を 548 人減少させることができたが、平成 7 年の死者は 10,697 人で目標を達成することはできなかった。

◎ 平成 8 年 第 6 次交通安全基本計画（平成 8 年～12 年）

- ・目 標 年間の交通事故死者数を平成 9 年までに 10,000 人以下とし、さらに、平成 12 年までに 9,000 以下とする。
- ・結 果 平成 9 年までに 10,000 以下とする目標は達成したが、平成 12 年までに 9,000 以下とする目標は達成できなかった。

◎ 平成 13 年 第 7 次交通安全基本計画（平成 13 年～17 年）

- ・目 標 自動車保有台数当たりの死傷者数を可能な限り減少させるとともに、平成 17 年までに年間の 24 時間死者数を、交通安全対策基本法施行以降の最低であった昭和 54 年の 8,466 人以下とする。
- ・結 果 平成 14 年までに 8,466 人以下とする目標を達成し、平成 17 年には約半世紀ぶりに 6,000 人台までに減少することができた。しかし、自動車保有数台数当たりの死傷者数の減少については不十分なものとなった。

◎ 平成 18 年 第 8 次交通安全基本計画（平成 18 年～22 年）

- ・目 標 年間の 24 時間死者数を平成 22 年までに 5,500 人以下とするとともに、年間の死傷者数を 100 万人以下とする。

(2) 本県の施策の経過

本県においても、昭和 40 年代半ばまでの交通事故死者数の増大に対処して、交通安全対策基本法に基づき、具体的施策を明確にした交通安全基本計画をスタートさせた。

◎ 第 1 次交通安全計画（昭和 46 年～50 年）

- ・結 果 昭和 45 年交通事故死者 337 人を昭和 50 年 247 人（昭和 45 年対比 90 人減）と大幅に減少（特に歩行者）させる成果をあげた。

◎ 第 2 次交通安全計画（昭和 51 年～55 年）

- ・結 果 昭和 55 年の交通事故死者を 152 人まで減少（昭和 50 年対比 95 人減）させることができ、昭和 45 年の交通事故死者の半減を謳った第 2 次交通安全基本計画の目標を達成した。

◎ 第 3 次交通安全計画（昭和 56 年～60 年）

- ・結 果 予想を上回る運転免許人口や車両台数の増加等の交通環境の急激な変化が対策の効果を減退させたため、昭和 60 年の交通事故死者は 198 人（昭和 55 年対比 46 人）に達し、交通事故死者の減少を図ることはできなかった。

◎ 第 4 次交通安全計画（昭和 61 年～平成 2 年）

- ・結 果 全国平均を上回る高齢化、夜型化社会の進展、シートベルト着用率の低下等により、昭和 63 年以降 3 年連続して交通事故死者が 200 人を超え、平成 2 年には 237 人（昭和 60 年対比 39 人増）に達した。

◎ 第5次交通安全計画（平成3年～7年）

- ・ 結 果 平成3年より「セーフティ福島91県民運動」に基づく「県交通安全フェア」等の開催、平成5年から「うつくしま・福島交通マナーアップ県民運動」に基づく「高齢者交通安全中堅指導者養成講習会」など新規の交通事故防止活動を展開したが、福島空港の開港、国体関連事業の拡大、高速道路網整備・延伸等による交通の質的变化と交通量の増大が大きく作用し、8年連続して交通事故死者200人を超える高原状況となり、平成7年には死者241人（平成2年比4人増）となった。

◎ 第6次交通安全計画（平成8年～12年）

- ・ 目 標 今次計画において、はじめて目標(交通事故死者数を平成9年までに200人以下、平成12年までに180人以下)を設定した。
- ・ 結 果 平成8年から「うつくしま・ふくしまセーフティチャレンジ事業」を始め、平成9年からは、ストップザ交通事故緊急対策等を実施し、交通事故の減少に努めた。平成9年の死者数は、198人(平成7年比43人減)と、平成9年までの目標を達成した。さらに平成11年の死者数は、171人で昭和55年以来19年ぶりに180人を下回り、第6次交通安全の目標を1年先取りして達成した。

◎ 第7次交通安全計画(平成13年～17年)

- ・ 目 標 平成17年までに年間の24時間死者数を170人以下とする。
- ・ 結 果 発生件数及び死傷者数とも平成14年以降4年連続して減少し、平成15年の死者数は169人で2年前倒しで目標を達成した。
さらに、平成17年には昭和34年以来46年ぶりとなる150人以下を達成した。

◎ 第8次交通安全計画(平成18年～22年)

- ・ 目 標 平成22年までに年間の24時間死者数を110人以下、死傷者数を15,000人以下とする。
- ・ 結 果 発生件数及び死傷者数とも平成14年から順調に減少し、平成20年には年間死傷者数が14,772人となり2年前倒しで目標を達成し、平成21年には死者数が101人となり1年前倒しで目標を達成した。
最終年の平成22年は、発生件数、傷者数とも引き続き9年連続減少し、死傷者数は平成2年以降最も少ない13,365人となったが、死者数112人となり9年ぶりに増加した。

2 交通安全対策の今後の方向

国は、平成23年の中央交通対策会議において、交通事故の更なる減少を目指し、平成27年までに死者数を3,000人以下、死傷者数を70万人以下を目標とし、交通事故総量抑制を図る第9次交通安全計画を策定した。

これを受け、県は、平成23年9月16日、第9次福島県交通安全計画を策定し、平成27年までに

「年間の24時間死者数を85人以下」

「年間の死傷者数を11,600人以下」

とする目標を設定した。

この計画の推進に当たっては、交通社会は地域社会と密接な関係を有していることから、地域における県民等の自主的な活動の輪を広げるとともに、それらが有機的に連携・協力するネットワーク構築の重要性を鑑み、基本理念を「県民参加の推進」「関係機関・団体相互の連携・協力推進」「リスクコミュニケーションの推進」とし、「高齢者の交通事故防止」「交通安全意識の向上」を重点として「道路交通環境の整備」「交通安全思想の普及徹底」など 8 つの分野別の施策を展開していくこととしている。

第1編 県内の交通情勢

第1 人 口

平成 22 年 10 月 1 日現在の本県の人口は、2,029,064 人で、平成 21 年に比べ 13,752 人(0.67%)の減少した。

人口の推移をみると、戦前は 160 万人だった本県の人口は、戦時中の疎開による人口流入や、戦後の海外からの引き揚げ、第 1 次ベビーブームなどから急増し、昭和 32 年 3 月に 2,099,700 人とピークを迎えた。

その後、昭和 35 年から 45 年にかけての高度経済成長期には、首都圏への人口流出のため人口が減少し続け、昭和 47 年 4 月には 1,927,900 人となった。

しかし、これを底に首都圏からの U ターンや第 2 次ベビーブームなどから増加に転じ、昭和 53 年には再び 200 万人台を回復し、平成元年 11 月には、初めて 210 万人を超えた。平成 10 年 1 月には 2,138,454 人と現在までの最高を記録したが、その後は減少に転じ、近年では年間 0.5 パーセントを超える人口減少が続いている。

1 県内の人口の年次別推移

(単位：人・%)

年 次 (10月1日現在)	総 数	増減率(%)	男	女
大 正 14 年	1,437,596	5.49	710,606	726,990
昭 和 5 年	1,508,150	4.91	742,342	765,808
昭 和 10 年	1,581,563	4.87	778,732	802,831
昭 和 15 年	1,625,521	2.78	799,788	825,733
昭 和 22 年	1,992,460	22.57	963,399	1,029,061
昭 和 25 年	2,062,394	3.51	1,006,823	1,055,571
昭 和 30 年	2,095,237	1.59	1,016,756	1,078,481
昭 和 35 年	2,051,137	△ 2.10	986,836	1,064,301
昭 和 40 年	1,983,754	△ 3.29	954,988	1,028,766
昭 和 45 年	1,946,077	△ 1.90	936,202	1,009,875
昭 和 50 年	1,970,616	1.26	953,449	1,017,167
昭 和 55 年	2,035,272	3.28	990,575	1,044,697
昭 和 60 年	2,080,304	2.21	1,012,456	1,067,848
平 成 2 年	2,104,058	1.14	1,024,354	1,079,704
平 成 7 年	2,133,592	1.40	1,042,030	1,091,562
平 成 12 年	2,126,935	△ 0.31	1,037,787	1,089,148
平 成 17 年	2,091,319	△ 1.67	1,016,724	1,074,595
平 成 18 年	2,080,186	△ 0.53	1,010,845	1,069,341
平 成 19 年	2,068,352	△ 0.57	1,004,619	1,063,733
平 成 20 年	2,055,496	△ 0.62	997,947	1,057,549
平 成 21 年	2,042,816	△ 0.62	991,353	1,051,463
平 成 22 年	2,029,064	△ 0.67	984,682	1,044,382

注) 平成 17 年以前及び平成 22 年は国勢調査、平成 18 年～21 年は福島県現住人口調査による。

2 県内市町村別人口と世帯数（平成 22 年 10 月 1 日現在）

（単位：人・世帯）

市町村名	人 口	世 帯 数
県 計	2,029,064	720,794
市 部 計	1,602,602	584,500
郡 部 計	426,462	136,294
福島市	292,590	113,074
会津若松市	126,220	47,891
郡山市	338,712	131,740
いわき市	342,249	128,722
白河市	64,704	22,726
須賀川市	79,267	25,792
喜多方市	52,356	16,983
相馬市	37,817	13,227
二本松市	59,871	18,364
田村市	40,422	11,933
南相馬市	70,878	23,640
伊達市	66,027	20,870
本宮市	31,489	9,538
伊達郡	38,508	12,438
桑折町	12,853	4,055
国見町	10,086	3,204
川俣町	15,569	5,179
安達郡	8,574	2,253
大玉村	8,574	2,253
岩瀬郡	19,106	5,745
鏡石町	12,815	4,076
天栄村	6,291	1,669
南会津郡	29,893	10,682
下郷町	6,461	2,103
檜枝岐村	636	221
只見町	4,932	1,851
南会津町	17,864	6,507
耶麻郡	30,117	9,790
北塩原村	3,185	1,052
西会津町	7,366	2,653
磐梯町	3,761	1,131
猪苗代町	15,805	4,954
河沼郡	24,733	7,545
会津坂下町	17,360	5,371
湯川村	3,364	915
柳津町	4,009	1,259

市町村名	人 口	世 帯 数
大沼郡	28,625	9,241
三島町	1,926	747
金山町	2,462	1,042
昭和村	1,500	646
会津美里町	22,737	6,806
西白河郡	50,130	16,047
西郷村	19,767	6,711
泉崎村	6,802	2,006
中島村	5,154	1,387
矢吹町	18,407	5,943
東白川郡	35,283	10,832
棚倉町	15,062	4,708
矢祭町	6,348	1,932
塙町	9,884	3,086
鮫川村	3,989	1,106
石川郡	44,845	13,058
石川町	17,775	5,370
玉川村	7,231	1,923
平田村	6,921	2,008
浅川町	6,888	2,029
古殿町	6,030	1,728
田村郡	29,393	8,997
三春町	18,191	5,502
小野町	11,202	3,495
双葉郡	72,822	25,471
広野町	5,418	1,810
楡葉町	7,700	2,576
富岡町	16,001	6,141
川内村	2,820	950
大熊町	11,515	3,955
双葉町	6,932	2,393
浪江町	20,905	7,176
葛尾村	1,531	470
相馬郡	14,433	4,195
新地町	8,224	2,461
飯舘村	6,209	1,734

（注）平成 22 年国勢調査による。

第 2 道 路

◎ 本県の道路の概要

本県の道路網は、国道、県道及び市町村道を合わせて 38,666km 余りである。国管理国道は、県内の中央部を縦断する国道 4 号、太平洋沿岸を縦断する国道 6 号、福島市を起点として山形・秋田県方面に通じる国道 13 号、太平洋側と日本海側を結ぶ国道 49 号の 4 路線で、県管理国道が 15 路線となっている。

これらの国道を主軸として、主要地方道 76 路線と一般県道 293 路線をもって道路網を形成している。

さらに、高速道路については東北縦貫自動車道・磐越自動車道がそれぞれ国道 4 号・49 号と並行しており、国道 6 号と並行している常磐自動車道は平成 16 年 4 月に常磐富岡 I C まで供用している。

◎ 東北縦貫自動車道（東北自動車道）の概要

東京都練馬区を起点とし、岩手県八幡平市を経て青森市に至る「弘前線」（延長約 698km）と、八幡平市から分岐し八戸市に至る「八戸線」（延長約 167km）からなり、首都圏と東北地方を結ぶ大動脈として極めて重要な幹線道路であり、また、1 本の高速道路としては我が国で最長の高速道路である。

県内の延長は、約 116km で、白河 I C までが昭和 49 年 12 月 20 日に、白河 I C～郡山 I C 間が昭和 48 年 11 月 26 日に、郡山 I C～県境間が昭和 50 年 4 月 1 日にそれぞれ供用され、現在インターチェンジが 10 ケ所、E T C 専用のスマートインターチェンジ（福島松川、鏡石、白河中央）が 3 ケ所設置されている。

◎ 常磐自動車道の概要

東京都練馬区を起点とし、埼玉県、千葉県、茨城県、本県浜通り地方を経由して宮城県仙台市に至る総延長 352km の高速道路であり、首都圏と南東北の太平洋沿岸の主要都市を結ぶ幹線道路である。

東北自動車道、東関東自動車道、北関東自動車道、磐越自動車道、東北中央自動車道と接続することから、緊急時における代替・迂回等のネットワーク機能を有し、北関東、南東北地域相互の高速交通体系網を形成する極めて重要な幹線道路である。

県内では平成 16 年 4 月に常磐富岡 I C まで供用されており、県内延長約 128km のうち約 67km が供用済みである（供用率 52％）。

現在整備が進められている富岡町から宮城県山元町については、平成 18 年 3 月 31 日に東日本高速道路株式会社と独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構の間で協定が締結され、常磐富岡 I C～相馬 I C 間については平成 23 年度、相馬 I C～山元 I C（宮城県）間は平成 26 年度と完成予定年度が示されている。

また、亘理～仙台間約 39km は基本計画区間であるが、平成 22 年 3 月 27 日に利府しらかし台 I C～富谷 J C T 間（約 5km）が開通し、亘理 I C～富谷 J C T 間が常磐自動車道として活用可能な道路として供用されている。

◎ 東北横断自動車道いわき新潟線(磐越自動車道)の概要

いわき市を起点とし、新潟市に至る総延長約 213km の高速道路であり、起点のいわき市で常磐自動車道から分岐し、さらに郡山市で東北自動車道と交差し、終点の新潟市で北陸自動車道と結ばれ、全国的高速道路ネットワークを形成するうえで重要な路線である。

県内の延長は約 152km であり、平成 9 年 10 月 1 日西会津 I C～津川 I C間が開通し、全線開通した。

その後、4 車線化工事が進められ、平成 20 年 11 月 30 日にいわき J C T～郡山 J C T間(約 71km)の 4 車線化が図られたことに伴い、いわき J C T～会津若松 I C間(約 118km)の全線 4 車線化が完了した。

一方で会津若松 I C～新潟中央 I C間(約 95km)においては暫定 2 車線のままであり、早期 4 車線化が望まれている。

なお、県内には 10 ヶ所のインターチェンジと新鶴パーキングエリアに E T C 専用のスマートインターチェンジが設置されている。

◎ 東北中央自動車道の概要

相馬市を起点とし、福島市、山形県の米沢市、新庄市付近を經由し、秋田県横手市で東北横断自動車道釜石秋田線と連結する延長約 268km の高速道路である。

福島～米沢間については、平成 10 年 12 月 25 日に施行命令が出されていたが、平成 16 年 1 月 30 日に整備計画が変更され新直轄方式で整備する区間となった。

また、平成 11 年 12 月 24 日に開催された第 32 回国土開発幹線自動車道建設審議会において、福島市大笹生地内に追加 I C(地域活性化インターチェンジ)を設置する整備計画の変更がなされており、本線の供用に併せて整備できるよう国土交通省等と調整を進めている。

相馬～福島間については、県内唯一の基本計画区間であるが、相馬～福島間約 41km のうち、一般国道 115 号の相馬市内約 10.7km 区間が、一般国道自動車専用道路「阿武隈東道路」として平成 12 年度新規着工準備箇所採択、平成 16 年度には直轄権限代行として事業に着手し、平成 19 年度から工事に着手し、整備が進められている。

また、一般国道 115 号の伊達市内約 12km 区間についても、一般国道自動車専用道路「霊山道路」として平成 20 年度に直轄権限代行として事業に着手し、調査等を進めている。

1 福島県の道路現況概要

平成 22 年 4 月 1 日現在 (単位: km・%・個)

道 路 の 種 別		路線数	実延長	規 格 改 良 済 延 長								橋 り ょ う 内 訳						
				5.5m以上のみ		5.5未満を含む		簡舗を含まない		簡舗を含む		個 数	延 長	木橋		永久橋		
				延 長	%	延 長	%	延 長	%	延 長	%			個数	延長	個数	延長	
(1) 国 道 (指 定 区 間)		4	492.7	492.7	100.0	492.7	100.0	492.7	100.0	492.7	100.0	431	21.6	0	0.0	431	21.6	
県 管 理 分	(2) 国道(指定区間外)	15	1,506.1	1,206.9	80.1	1,280.1	85.0	1,085.8	72.1	1,485.0	98.6	1,235	37.3	0	0.0	1,235	37.3	
	県 道	(3) 主 要 地 方 道	76	1,814.6	1,368.0	75.4	1,506.4	83.0	1,166.7	64.3	1,786.4	98.4	1,465	34.5	0	0.0	1,465	34.5
		(4) 一 般 県 道	293	2,297.4	1,121.8	48.8	1,476.4	64.3	872.5	38.0	2,147.4	93.5	1,528	32.8	0	0.0	1,528	32.8
		(内 自 転 車 道)	(3)	(72.2)	(0.0)	(0.0)	(71.8)	(99.4)	(2.5)	(3.4)	(72.2)	(100.0)	(32)	(1.1)	(0)	(0.0)	(32)	(1.1)
		(5)=(3)+(4) 県道合計	369	4,112.0	2,489.8	60.5	2,982.7	72.5	2,039.2	49.6	3,933.8	95.7	2,993	67.3	0	0.0	2,993	67.3
(6) = (2) + (5) 県 管 理 合 計		384	5,618.1	3,696.7	65.8	4,262.9	75.9	3,125.0	55.6	5,418.8	96.5	4,228	104.6	0	0.0	4,228	104.6	
(7) 有 料 道 路		(4)	65.9	45.3	68.7	65.9	100.0	65.9	100.0	65.9	100.0	33	2.1	0	0.0	33	2.1	
(8) = (1) + (6) + (7) 国 県 道 計		388	6,176.8	4,234.7	68.6	4,821.5	78.1	3,683.6	59.6	5,977.4	96.8	4,692	128.3	0	0.0	4,692	128.3	
(9) 市 町 村 道 計		73,322	32,489.4	4,149.8	12.8	18,268.7	56.2	3,235.1	10.0	21,497.2	66.2	13,064	169.6	398	3.2	12,666	166.3	
(10) = (8) + (9) 県 内 総 計		73,710	38,666.2	8,384.5	21.7	23,090.2	59.7	6,918.7	17.9	27,474.6	71.1	17,756	297.9	398	3.2	17,358	294.6	

(注) 道路種目別項目の集計については、(5)=(3)+(4)、(6)=(2)+(5)、(8)=(1)+(6)+(7)及び(10)=(8)+(9)である。

2 国道の現況

平成 22 年 4 月 1 日現在 (単位: km・%)

路線名 一般国道	起点	終点	県内	改良済み		舗装済み	
			実延長	延長	%	延長	%
4 号	東京都中央区	青森市	123.5	123.5	100.0	123.5	100.0
6 号	"	仙台市	163.1	163.1	100.0	163.1	100.0
13 号	福島市	秋田市	32.9	32.9	100.0	32.9	100.0
49 号	いわき市	新潟市	173.3	173.3	100.0	173.3	100.0
113 号	新潟市	相馬市	7.3	7.3	100.0	7.3	100.0
114 号	福島市	浪江町	69.2	69.2	100.0	69.2	100.0
115 号	相馬市	猪苗代町	108.1	106.5	98.5	108.1	100.0
118 号	水戸市	会津若松市	146.2	145.8	99.7	146.2	100.0
121 号	米沢市	栃木県益子町	96.8	84.4	87.1	96.8	100.0
252 号	柏崎市	会津若松市	85.4	84.6	99.1	85.4	100.0
288 号	郡山市	双葉町	75.4	75.0	99.4	75.4	100.0
289 号	新潟市	いわき市	189.6	160.4	84.6	169.8	89.6
294 号	柏市	会津若松市	69.4	66.0	95.0	69.4	100.0
349 号	水戸市	宮城県柴田町	172.2	138.1	80.2	172.2	100.0
352 号	柏崎市	栃木県上三川町	75.3	53.5	71.0	75.3	100.0
399 号	いわき市	山形県南陽市	145.8	84.0	57.6	145.8	100.0
400 号	水戸市	西会津町	63.8	43.0	67.3	62.6	98.1
401 号	会津若松市	群馬県沼田市	70.6	50.0	69.4	70.6	100.0
459 号	新潟市	浪江町	130.8	113.6	86.9	130.8	100.0

第 3 自動車保有台数

【凡 例】

- この統計表は、道路運送車両法にいう「自動車」と「原動機付自転車」を集計の対象とした。
また、「車種別」は、道路運送車両法による区分（普通乗用車、小型自動車、軽自動車、大型特殊自動車、小型特殊自動車及び原動機付自転車）とした。
- なお、乗合自動車の区分は次のとおり。
普通車：乗車定員 30 人以上
小型車：乗車定員 11 人以上 29 人以下
- 自動車の「用途別（特殊自動車、二輪車を除く）」は、貨物、乗合、乗用及び特殊用途に区分されている。このうち、特殊用途自動車とは、一般の人又は貨物の輸送以外の特殊の目的に使用され、かつ、その目的遂行に必要な構造装置を備えた次に掲げる自動車をいう。
救急車、消防用自動車、医療防疫車、寝台車、放送宣伝車、霊柩車、散水車、コンクリートミキサー車、塵芥車、タンクローリー車等
- 年次別自動車台数の推移は、東北運輸局福島運輸支局自動車技術安全部調べ（各年末）。
- 市町村別車両台数は、二種原付、原付、ミニカー、小型特殊は、平成 22 年 4 月 1 日現在（市町村財政課調べ）。それ以外は、平成 22 年 3 月 31 日現在（東北運輸局福島運輸支局調べ）。

車種別区分表

車 種 別		総排気量(cc)等	統計表での項目表示
自動車	普通自動車	2000ccを超える自動車	貨物(貨物) 乗用(乗用) 乗合(普通) 特殊用途
	小型自動車	三輪以上	貨物(貨物) 乗用(乗用) 乗合(普通) 特殊用途
		二 輪	小型二輪
	軽自動車	三輪以上	貨物(軽) 乗用(軽)
		二 輪	軽二輪
	大型特殊自動車	特殊な構造を有しかつ1500ccを超える自動車	大型特殊
	小型特殊自動車	特殊な構造を有しかつ1500cc以下の自動車	小型特殊
原動機付自転車	第二種原動機付自転車	50ccを超え125cc以下	二種原付
	第一種原動機付自転車	50cc以下	原付
	ミニカー	20ccを超え50cc以下で道交法上の普通車	ミニカー

1 年次別自動車台数の推移

東北運輸局福島運輸支局自動車技術安全部調べ（各年末）（単位：台）

用途	年別		13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	車種	業種										
貨物用	普通車	自家用	37,331	36,493	35,494	35,358	35,289	35,150	34,441	32,571	31,878	30,824
		事業用	15,306	15,330	15,577	15,791	16,388	16,645	16,888	16,494	15,960	15,972
		計	52,637	51,823	51,071	51,149	51,677	51,795	51,329	49,065	47,838	46,796
	小型車 四輪	自家用	109,127	104,312	99,412	95,710	93,337	89,101	85,914	79,980	76,810	73,783
		事業用	853	855	897	892	901	914	956	973	953	929
		計	109,980	105,167	100,309	96,602	94,238	90,015	86,870	80,953	77,763	74,712
	小型車 三輪	自家用	10	10	10	11	11	11	11	9	10	10
		事業用	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
		計	10	10	10	11	11	11	11	10	11	11
	被けん引車	自家用	217	207	188	192	188	176	163	153	153	143
		事業用	931	967	1,052	1,053	1,104	1,175	1,222	1,288	1,270	1,260
		計	1,148	1,174	1,240	1,245	1,292	1,351	1,385	1,441	1,423	1,403
	軽自動車	四輪	233,736	230,011	226,570	223,412	223,526	221,985	219,808	218,469	216,798	214,847
		三輪	3	3	5	5	5	5	6	7	7	7
		計	233,739	230,014	226,575	223,417	223,531	221,990	219,814	218,476	216,805	214,854
	貨物用計			397,514	388,188	379,205	372,424	370,749	365,162	359,409	349,945	343,840
乗合用	普通車	自家用	653	619	599	562	531	527	505	503	489	463
		事業用	1,486	1,495	1,506	1,486	1,532	1,560	1,580	1,634	1,579	1,583
		計	2,139	2,114	2,105	2,048	2,063	2,087	2,085	2,137	2,068	2,046
	小型車	自家用	3,290	3,203	3,126	3,034	2,989	2,905	2,824	2,742	2,701	2,592
		事業用	251	274	312	360	390	459	484	485	495	509
		計	3,541	3,477	3,438	3,394	3,379	3,364	3,308	3,227	3,196	3,101
乗合用計			5,680	5,591	5,543	5,442	5,442	5,451	5,393	5,364	5,264	5,147
乗用	普通車	自家用	249,769	261,821	272,152	282,140	289,790	291,930	292,635	292,737	291,306	295,419
		事業用	112	118	134	141	164	190	207	214	229	250
		計	249,881	261,939	272,286	282,281	289,954	292,120	292,842	292,951	291,535	295,669
	小型車	自家用	555,564	545,627	533,145	523,667	522,069	508,726	492,193	482,354	474,070	466,565
		事業用	2,784	2,794	2,832	2,776	2,825	2,809	2,788	2,767	2,748	2,457
		計	558,348	548,421	535,977	526,443	524,894	511,535	494,981	485,121	476,818	469,022
	軽四輪車			222,898	242,139	259,402	277,600	297,685	317,440	335,171	353,751	368,180
乗用車計			1,031,127	1,052,499	1,067,665	1,086,324	1,112,533	1,121,095	1,122,994	1,131,823	1,136,533	1,146,033
特殊	普通車	自家用	24,954	24,470	23,766	22,804	22,133	21,373	20,616	19,338	18,782	18,089
		事業用	3,800	3,854	3,955	4,078	4,224	4,259	4,358	4,305	4,340	4,345
		計	28,754	28,324	27,721	26,882	26,357	25,632	24,974	23,643	23,122	22,434
	小型車	自家用	4,896	4,693	4,377	4,200	4,053	3,833	3,715	3,413	3,371	3,318
		事業用	136	138	145	144	151	164	166	163	157	163
		計	5,032	4,831	4,522	4,344	4,204	3,997	3,881	3,576	3,528	3,481
	軽自動車			1,977	2,167	2,331	2,478	2,645	2,815	2,885	3,015	3,107
特殊計			35,763	35,322	34,574	33,704	33,206	32,444	31,740	30,234	29,757	29,088
大型特殊車			4,954	4,996	4,981	4,900	4,847	4,877	4,796	4,681	4,616	4,549
二輪車	小型二輪車		20,977	21,148	21,327	21,624	22,058	22,467	22,962	23,400	23,773	24,138
	軽二輪車		25,260	25,486	25,860	26,131	26,072	26,505	27,205	27,779	28,050	28,645
	その他		64	56	55	55	54	54	53	53	53	53
	二輪車計		46,301	46,690	47,242	47,810	48,184	49,026	50,220	51,232	51,876	52,836
合計			1,521,339	1,533,286	1,539,210	1,550,604	1,574,961	1,578,055	1,574,552	1,573,279	1,571,886	1,575,429
指数			100	101	101	102	104	104	103	103	103	104

2 市町村別車両台数

(単位:台)

市町村別	貨物		乗合		乗用		特殊用途		大型特殊		小型二輪		軽二輪		合計		二種原付		三力		小型特殊		総台数	
	貨物	室内乗用数	乗合	乗用	室内乗用数	乗用	室内乗用数	軽	室内乗用数	乗用	室内乗用数	乗用	室内乗用数	乗用	室内乗用数	乗用	室内乗用数	乗用	室内乗用数	乗用	室内乗用数	乗用	室内乗用数	乗用
福島市	14,591	1,624	21,438	36,029	330	347	677	107,368	536	51,195	333	411	3,160	2,206,826	1,646	12,694	176	5,094	226,436					
二本松市	4,092	560	8,958	13,050	56	107	163	21,778	44	13,405	111	70	778	51,045	378	3,766	54	3,750	59,013					
桑折町	827	190	1,773	2,600	9	11	20	4,292	16	2,891	24	45	192	10,361	96	749	14	692	11,912					
伊達市	3,730	622	9,618	13,348	23	70	93	22,306	82	15,162	67	257	888	53,719	455	3,457	41	3,179	60,851					
国見町	571	65	1,642	2,213	2	4	6	3,484	5	2,137	12	10	114	8,269	62	528	12	683	9,554					
川俣町	792	61	2,125	2,917	17	15	32	5,246	15	3,394	31	9	177	12,292	142	1,219	13	723	14,389					
大玉村	862	323	1,397	2,259	4	27	31	3,388	0	1,908	23	60	191	8,072	40	543	14	858	9,527					
北宮市	2,301	516	3,488	5,789	10	33	43	11,537	32	6,854	67	292	604	25,762	117	1,425	23	1,058	28,385					
小計	27,766	3,961	50,439	78,205	451	614	1,065	179,369	730	99,946	668	1,154	6,084	3,763,346	2,336	24,401	347	16,037	420,067					
郡山市	24,515	3,651	23,813	48,328	359	395	754	133,370	677	51,691	524	1,107	4,610	2,480,012	1,301	13,054	200	4,471	267,038					
須賀川市	5,368	1,208	8,873	14,241	87	81	168	102,308	114	14,914	150	154	987	63,387	386	3,581	72	2,158	69,584					
田村市	2,725	304	7,456	10,181	52	80	132	14,367	37	8,735	104	54	554	35,268	266	3,081	60	3,545	42,220					
三春町	914	96	2,398	3,312	28	46	74	4,630	38	3,992	12	50	217	14,773	159	1,042	28	620	16,622					
小野町	795	60	1,903	2,698	10	27	37	4,206	12	2,164	22	6	165	9,568	57	789	21	679	11,114					
鏡石町	938	234	1,280	2,218	4	14	18	7,496	12	2,385	20	186	173	10,137	50	494	17	637	11,335					
天栄村	441	22	1,144	1,585	2	16	18	2,860	0	1,189	27	0	91	5,964	50	365	8	512	6,899					
石川町	1,140	78	2,710	3,850	32	53	85	6,403	16	3,583	33	13	212	14,565	116	918	7	976	16,582					
玉川村	546	70	1,372	1,918	1	8	9	2,908	0	1,417	6	4	81	6,563	52	424	7	568	7,614					
平田村	674	22	1,463	2,137	2	12	14	3,273	3	1,518	15	4	116	6,771	40	492	19	745	8,067					
逢川町	386	54	977	1,363	4	11	15	2,676	5	1,247	5	10	83	5,605	37	344	1	400	6,387					
古殿町	582	80	1,247	1,829	5	13	18	2,275	2	1,217	15	15	85	5,565	36	315	7	372	6,295					
小計	39,024	5,879	54,636	93,660	566	756	1,342	679,214	916	94,052	933	1,427	7,352	4,261,778	2,550	24,899	447	15,683	469,757					
白河市	3,422	482	6,868	10,290	69	105	174	25,407	62	11,412	94	54	819	50,782	227	2,293	32	2,751	56,085					
西郷村	1,408	388	1,917	3,325	13	41	54	8,475	27	3,596	25	18	214	16,214	62	550	19	672	17,517					
泉崎村	511	176	1,041	1,592	2	8	10	2,996	2	1,353	6	13	99	6,197	28	314	2	525	7,066					
中島村	431	55	824	1,255	2	17	19	2,169	0	1,009	7	5	46	4,694	16	310	4	492	5,516					
矢吹町	1,359	400	2,271	3,630	23	30	53	7,051	14	3,205	35	27	234	14,656	71	849	18	1,309	16,903					
棚倉町	920	139	1,935	2,855	23	41	64	6,065	13	2,780	30	29	145	12,448	69	584	15	919	14,035					
矢祭町	366	28	1,125	1,491	1	7	8	2,337	4	1,000	8	3	72	5,064	34	429	4	630	6,161					
新田町	797	177	1,808	2,605	4	17	21	3,718	10	1,809	18	25	163	8,593	81	599	5	735	10,013					
新田川村	380	11	932	1,312	11	9	20	1,619	0	810	9	4	47	3,896	21	260	8	485	4,670					
小計	9,594	1,856	18,721	28,315	148	275	423	608,577	132	26,974	232	178	1,917	1,225,544	609	6,188	107	8,518	137,966					

- 13 -

第4 自動車交通量

1 一般道路自動車交通量

(単位: 台)

道路名	観測地点 (通称名)	上下別	交通量(台/24時間)					
			平成21年調査			平成22年調査		
			月平均交通量	日平均交通量	最大日交通量	月平均交通量	日平均交通量	最大日交通量
国道4号	伊達郡国見町(下家老)	上り	200,389	7,858	11,865(5/4)	190,516	6,264	11,101(5/3)
		下り	データ不良			データ不良		
		計	—	—	—	—	—	—
	福島市田	上り	539,033	17,722	20,014(5/1)	543,948	17,883	19,888(8/10)
		下り	477,661	15,704	18,077(5/2)	466,275	15,330	17,969(12/24)
		計	1,016,694	33,426	—	1,010,223	33,213	—
	福島市町	上り	578,802	19,029	22,849(12/25)	603,491	19,841	23,263(4/15)
		下り	592,222	19,470	25,878(3/19)	580,770	19,094	22,356(3/19)
		計	1,171,024	38,499	—	1,184,261	38,935	—
	福島市野	上り	393,856	12,949	23,572(1/13)	データ不良		
		下り	696,781	22,908	25,878(3/19)	651,107	21,406	25,087(3/19)
		計	1,090,637	35,857	—	—	—	—
	郡山富久山町	上り	359,252	11,811	15,607(3/19)	368,344	12,110	15,923(3/12)
		下り	248,874	8,182	13,358(11/20)	260,141	8,553	13,668(6/18)
		計	608,126	19,993	—	628,485	20,663	—
	郡山清水	上り	458,339	15,069	18,679(3/27)	447,383	14,708	17,114(11/26)
		下り	529,901	17,421	20,591(12/19)	541,393	17,799	20,728(12/18)
		計	988,240	32,490	—	988,776	32,507	—
	郡山積	上り	409,765	13,472	15,452(3/27)	403,933	13,280	15,104(12/18)
		下り	430,398	14,150	16,265(9/19)	429,005	14,104	16,444(12/4)
		計	840,163	27,622	—	832,938	27,384	—
	須賀川市稲荷町	上り	500,862	16,467	18,312(12/24)	466,420	15,334	41,925(8/26)
		下り	480,282	15,790	19,873(5/2)	465,393	15,301	42,239(8/26)
		計	981,144	32,257	—	931,813	30,635	—
	西白河郡西郷村(小田倉)	上り	168,833	5,551	10,329(8/16)	218,731	7,191	9,659(8/17)
		下り	220,584	7,252	11,851(5/2)	215,495	7,085	10,057(5/1)
		計	389,417	12,803	—	434,226	14,276	—
国道6号	いわき市鎌	上り	131,042	4,308	7,431(7/10)	データ不良		
		下り	460,763	15,148	17,599(9/18)	479,941	15,779	18,267(12/24)
		計	591,805	19,456	—	—	—	—
国道13号	福島市飯坂町(中野)	上り	データ不良			データ不良		
		下り	293,927	9,663	12,019(8/15)	データ不良		
		計	—	—	—	—	—	—
国道13号	福島市飯坂町(平野)	上り	109,233	3,591	6,854(5/5)	110,961	3,648	6,370(5/4)
		下り	111,231	3,657	7,071(5/3)	107,693	3,541	6,316(5/2)
		計	220,464	7,248	—	218,654	7,189	—
国道13号	福島市森合町(信夫山)	上り	270,547	8,895	12,826(5/3)	275,342	9,052	12,638(8/12)
		下り	270,839	8,904	11,863(5/5)	272,244	8,950	11,959(3/5)
		計	541,386	17,799	—	547,586	18,002	—
国道49号	河沼郡会津坂下町(坂本)	上り	546,621	19,464	20,978(12/22)	536,852	17,649	20,736(12/24)
		下り	540,603	17,773	20,556(3/27)	528,684	17,381	20,824(3/26)
		計	1,087,224	37,237	—	1,469,171	48,301	—
国道49号	河沼郡会津坂下町(坂本)	上り	データ不良			データ不良		
		下り	データ不良			データ不良		
		計	—	—	—	—	—	—
国道49号	会津若松市河東町(八田)	上り	317,475	10,438	13,635(5/4)	272,463	8,958	13,311(5/3)
		下り	301,315	9,906	12,715(8/12)	データ不良		
		計	618,790	20,344	—	—	—	—
国道49号	郡山熱海町	上り	64,890	2,133	2,498(12/10)	データ不良		
		下り	57,582	1,893	2,333(6/26)	データ不良		
		計	122,472	4,026	—	—	—	—
国道49号	郡山喜久田町(郡山IC)	上り	542,846	17,847	20,335(12/25)	546,694	17,974	20,677(7/23)
		下り	427,495	14,055	16,583(12/25)	425,524	13,990	16,767(3/19)
		計	970,341	31,902	—	972,218	31,964	—
国道49号	郡山清水	上り	293,651	9,654	11,126(7/23)	283,783	9,330	10,537(9/18)
		下り	229,919	7,559	8,549(9/18)	226,339	7,441	8,490(11/2)
		計	523,570	17,213	—	510,122	16,771	—
国道49号	いわき市好間町(いわき中央IC)	上り	239,741	7,882	10,334(8/1)	237,875	7,821	10,469(8/30)
		下り	244,716	8,045	10,392(8/13)	243,540	8,007	11,130(8/13)
		計	484,457	15,927	—	481,415	15,828	—

() は最大日交通量記録日

2 高速道路自動車交通量

(単位：台・%)

測定地点				年 別	平成21年(台)	平成22年(台)	増減(台)	増減率(%)
東北道	福島トンネル	上	総交通量		7,226,131	7,656,532	430,401	6.0
			1日平均		19,798	20,977	1,179	6.0
		下	総交通量		7,427,301	7,779,785	352,484	4.7
			1日平均		20,349	21,314	965	4.7
		計	総交通量		14,653,432	15,436,317	782,885	5.3
			1日平均		40,147	42,291	2,144	5.3
磐越道	関都トンネル	上	総交通量		2,698,233	3,014,632	316,399	11.7
			1日平均		7,392	8,259	867	11.7
		下	総交通量		2,912,162	2,973,828	61,666	2.1
			1日平均		7,979	8,147	168	2.1
		計	総交通量		5,610,395	5,988,460	378,065	6.7
			1日平均		15,371	16,406	1,035	6.7
常磐道	勿来	上	総交通量		3,018,202	3,182,281	164,079	5.4
			1日平均		8,269	8,719	450	5.4
		下	総交通量		3,047,035	3,225,264	178,229	5.8
			1日平均		8,348	8,836	488	5.8
		計	総交通量		6,065,237	6,407,545	342,308	5.6
			1日平均		16,617	17,555	938	5.6